

令和6年度 鷺塚小学校はこんな学校を目指します

校訓 「強く正しく 明るくすなおに
進んで学び 楽しんで働く」

目指す子ども像



- 規律正しい子
- 自ら学ぶ子
- 友だちも自分も大切にする子

経営方針

○児童が『通いたい』学校に

⇒ 一人一人の児童の理解を深め、学び合う教育活動の積み上げを図る。

○保護者が『通わせたい』学校に

⇒ 家庭・地域との連携を深め、開かれ、信頼される学校づくりに努める。

○教職員が『勤めたい』学校に

⇒ 教職の使命と責任を自覚し、自己の研鑽と資質・力量の向上に努める。

認め合い、高め合
う学級づくりを推
進する

すべての教育活動を通して、児童が自
己の存在を実感し、自尊感情を高める
学級づくりをする。いじめは絶対に許
さない。

明るく清潔で安心で
きる環境づくりに心
掛ける

安全教育の推進を図るとともに、校
内や登下校時の安全確保のために、
危機管理体制の充実を図る。災害対
策と避難訓練実施

子ども・保護
者・地域との連
携強化を図る

子どもとの相談活動体制を強化し、
保護者とともに迅速に子どもの悩み
を解消する。

教師の力量向上と特
別支援教育体制の強
化を図る

発達障害やその傾向にある児童の理
解を深め、校内での支援体制を活用
し、保護者と連携して支援にあた
る。

目指す驚っ子の育成をするために……

具体的には……

(1) 認め合い、高め合う学級づくりをさらに推進する

- ① 児童が自己の存在を実感し、自尊感情を高める学級づくりをする。
- ② 学校行事や児童会活動、学年集会活動、学級集会活動を通して、お互いを認め合い、自ら問題を解決していこうとする態度を育て、豊かな人間関係づくりをする。
- ③ 各教科の授業の中で、児童が主体的に、楽しくかかわり合う力を育てる。
- ④ 児童が抱える不安や悩みを察知し、早く解消できるよう、教育相談活動を充実させるとともに、いじめのない学校をめざす。

(2) 明るく清潔で安心できる環境づくりに心掛ける

- ① 安全教育の推進を図るとともに、校内や登下校時の安全確保のために、危機管理体制の充実を図る。児童が楽しく学校生活を送ることができる環境づくりに努める。
- ② 地域防災活動の要としての役割を認識するとともに、避難訓練の実施とともに有事の場合の避難所としての利用を常に意識し準備する。
- ③ 校舎を大切に使い、屋内生活のルールを再確認と規範意識の向上を図る。
- ③ 多目的室や多目的スペースを有効に利用し、児童が楽しく学校生活を送ることができる環境づくりに努める。

(3) 保護者や地域に開く学校づくりの方策を練り、実現する

- ① 保護者による学校教育活動評価や、地域の方々との意見交換を通して、保護者や地域の意見を生かした学校運営を行う
- ② 学校公開日や学校行事等への積極的な参加を促し、地域との結びつきを強め、「開かれた学校」づくりをする。
- ③ ホームページの更新を早め、地域への情報発信センターとしての役割を担う。

(4) 教師の力量向上と特別支援教育体制の強化を図る

- ① 正しい児童理解に努め、それを基に正しい支援・指導を行い、それぞれの子の成長を育む。発達障害やその傾向にある児童の理解を深め、校内での支援体制を活用し、保護者と連携して支援にあたる。
- ② 特別支援体制の強化を図り、教職員の正確な情報連携を素早い行動連携に生かす。
- ③ 外部講師等を招聘して、校内研修の充実化を図るとともに、教材研究や指導技術の向上に努める。⇒自主研究活動の推進
- ④ コンサルテーション事業等を通じて、特別支援教育の研修を深める。